

HSC801F-D / HS1600F-D DVR用 簡易マニュアル

本体前面パネルの名称

HSC801F-D



- ① 電源ボタン
- ② USB端子

HS1600F-D

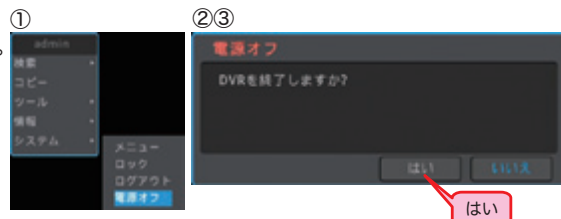


- ① 電源ボタン
- ② USB端子

電源の切り方

- ① DVR本体の 電源ボタンを長押しするかマウスを右クリックし、システム→電源オフを選択します。
- ② 電源ボタンをクリックすると右下図のように「DVRを終了しますか?」と表示が出ます。
- ③ **【はい】**を選択してください。自動的に電源が落ちます。

* 電源を再投入すると電源を切る前の設定で自動的に録画を開始します。



注意 正常に電源を終了しない場合と故障の原因となる場合があります。

このような時はレコーダーを再起動させてください

①録画がされていない?

→画面の左上に赤いマークは出ていますか?
出ていない場合、録画がされていない可能性があります。
一度レコーダーの再起動をお試しください。



②モニターに映像が映らない!

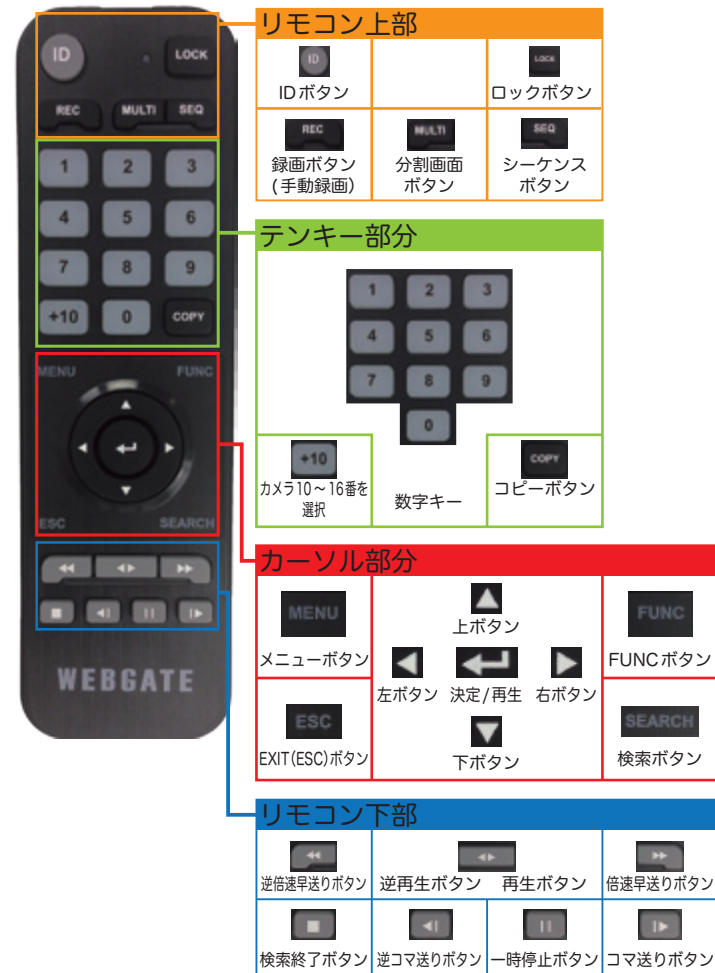
→モニターの電源は入っていますか?
モニターの電源が入っているにもかかわらず、映像が映らない場合は、**一度レコーダーの再起動をお試しください。**

※電源再起動の方法につきましては、上記「電源を切る」をご参照ください。

【注意事項】機器の操作前に必ず取扱説明書をお読みください。

このマニュアルは、簡易マニュアルのため機能の全てではなく抜粋して紹介しています。

付属リモコン



USB マウス



* USB端子に接続してください。

HSC801F-D / HS1600F-D DVR用 簡易マニュアル 録画再生編

検索方法

ライブ画面から再生を行う場合、3つの方法があります
どの方法でも検索が出来ます。

本体で検索

前面パネルの **SEARCH** を押します

4 へ進みます

リモコンで検索

リモコンの **SEARCH** を押します
SEARCHボタン

2 へ進みます

マウスで検索

ステータスバーの右下から【検索】を選択します

検索 コピー マルチ フリーズ メニュー

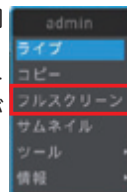
カレンダー検索 **1** へ進みます
日付を直接入力 **2** へ進みます
タイムバー検索 **3** へ進みます

4 本体前面パネルの再生操作説明



フルスクリーン再生

映像上でマウスを右クリックすると左図のようなウィンドウが表示されます。
フルスクリーンを選択するとカレンダーやタイムバー表示がなくなり映像だけが表示されます。



ライブ画面に戻る場合

検索を終了する場合は、本体パネルの **■** ボタンまたは **ライブ** ボタン、もしくはマウスで右クリックしメニューの【ライブ】を選択してください(右図)。



1 カレンダーから検索する

カレンダーより日付を選択します。データがある日付には下線があります。
選択した日付のイベント履歴が表示されます。



2 日付を直接入力する

再生したい日付を直接入力し、再生等のボタンを選択すると映像が再生されます。

2014/08/27 12:18:00

検索したい日付と時間を直接入力しボタンを選択します。

リモコンで検索の場合

※リモコン操作の場合は、日付時間などを直接入力して検索を行うだけになります。



逆早送り 逆再生 一時停止 再生 早送り 1/2再生

ライブ コピー マルチ サムネイル

ライブ画面に戻る コピーモードに移る サムネイル検索 ※詳細別途
分割画面選択

3 タイムバー検索

選択した日付のタイムバーが表示されます。色によって録画種類が異なります。

録画 プレーアラーム・ゲストアラーム録画 モーション
センサー フォスト ブラックマーク

3.1 マウスで再生したい時間を選択すると赤いバーが移動になります。

2 の日付/時間が指定した表示になり、表示された時間の映像が一時停止で表示されます。

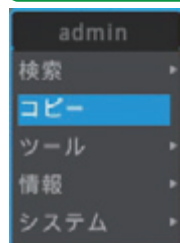
2 の再生ボタンを選択すると指定した時間の映像が再生されます。

3.2 タイムバーは【間隔】で10分・1時間・6時間・1日単位から選択可能です。



HSC801F-D / HS1600F-D DVR用 簡易マニュアル バックアップ編

バックアップ操作



メニューからコピーを選択するか本体の **COPY** ボタン又はリモコンの **COPY** **[COPY]** ボタンを押すと、下の画面が出ますので選択して下さい。



コピーのタイプは、①EXE ②AVIの2種類があります。USBメモリーへのコピーとなります。(詳しくは右をご覧ください)



★バックアップに使用するUSBメモリーをあらかじめ入れてください。

バックアップしたデータを再生する方法は裏面「バックアップ再生編」をご覧ください。

①EXEコピー操作

あらかじめUSBメモリーをセットしてください。

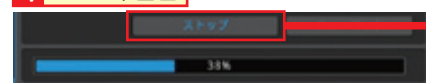


1 全てのチャンネル、指定したチャンネルを選択できます。

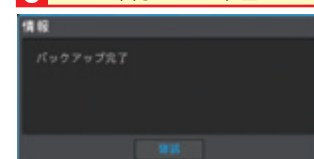
2 コピーしたい時間の始まりと終わりの選択をします。推測されるファイルサイズが表示されます。

3 チャンネル・時間を指定し【開始】ボタンを選択するとコピーが開始されます。

4 コピー中画面

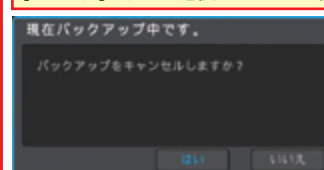


5 コピー終了すると下図のようになります。



OKボタンを押すとバックアップ終了です。USBメモリーはコピー完了の表示が出るまで抜かないでください。

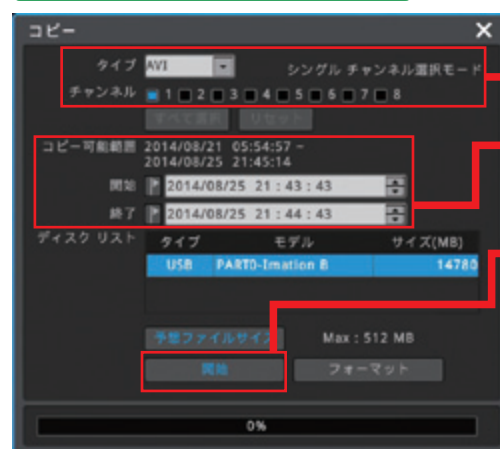
途中でコピーを中止したい場合は【ストップ】ボタンを選択してください。



【ストップ】ボタンを押すと上図のようなウィンドウが表示され、【はい】を選択するとバックアップを中止します。

②AVIコピー操作

あらかじめUSBメモリーをセットしてください。



1 指定した1チャンネルのみ選択できます。

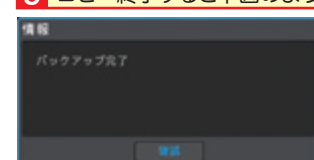
2 コピーしたい時間の始まりと終わりの選択をします。推測されるファイルサイズが表示されます。

3 チャンネル・時間を指定し【開始】ボタンを選択するとコピーが開始されます。

4 コピー中画面

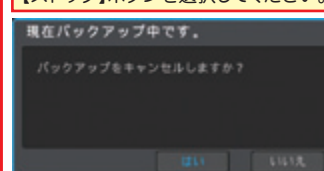


5 コピー終了すると下図のようになります。



OKボタンを押すとバックアップ終了です。USBメモリーはコピー完了の表示が出るまで抜かないでください。

途中でコピーを中止したい場合は【ストップ】ボタンを選択してください。



【ストップ】ボタンを押すと上図のようなウィンドウが表示され、【はい】を選択するとバックアップを中止します。

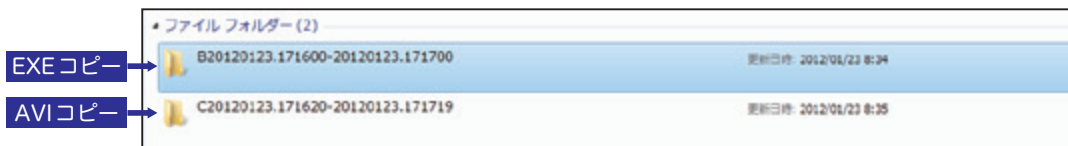
HSC801F-D / HS1600F-D DVR用 簡易マニュアル バックアップ再生編

バックアップ再生方法は2種類あります

コピー操作によってバックアップされたデータの再生方法です。
コピータイプによって再生方法が異なります。
①EXEコピー②AVIコピーがあります。

①EXEコピー再生

1 コピーが完了したUSBメモリー内容を表示します。



2 フォルダを開きます。 Bが名前の先頭にあるフォルダがEXEコピーしたフォルダ
Cが名前の先頭にあるフォルダがAVIコピーしたフォルダとなります。

B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:34	アプリケーション	63,480 KB
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:34	HTML ドキュメント	3 KB
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:34	テキスト ドキュメント	2 KB
B20120123.171600-20120123.171700	2012/01/23 8:33	テキスト ドキュメント	0 KB

3 アプリケーションを開くとminiplayerが開き、データが再生されます。

4 データが再生されます。



miniplayer上では4分割や1画面などマウスで選択できます。

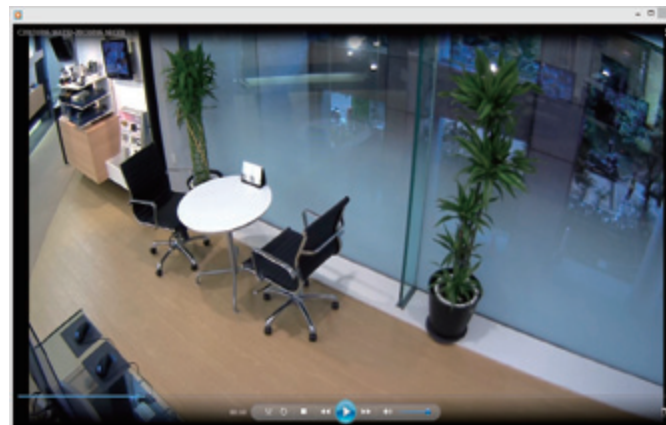
5 miniplayerを終了する場合は右上の×ボタンを押してください。

②AVIコピー再生

C20120123.171620-20120123.171719	2012/01/23 17:16	ビデオクリップ	11,080 KB
C20120123.171620-20120123.171719	2012/01/23 8:35	HTML ドキュメント	3 KB
C20120123.171620-20120123.171719	2012/01/23 8:35	SMI ファイル	7 KB
C20120123.171620-20120123.171719	2012/01/23 8:35	テキスト ドキュメント	1 KB
C20120123.171620-20120123.171719	2012/01/23 8:35	テキスト ドキュメント	0 KB

3 ビデオクリップファイルを開くとWindowsメディアプレーヤーなどで再生されます。

4 データが再生されます。



5 Windowsメディアプレーヤーを終了する場合は右上の×ボタンを押してください。